

# 学校の机に備えておける子ども用折りたたみ防災ヘルメット 「フラットメット キッズ」6月21日新発売

## <国家検定合格品> 折りたためばランドセルにも収納可能

【同時調査】小学生保護者の4割が防災頭巾の安全性に不安  
学校における子ども専用の防災ヘルメット備蓄率は2割に留まる

安全靴や作業着等を販売する通販サイト、ミドリ安全.com（<https://midori-anzen.com/>）は、子ども用の折りたたみ防災ヘルメット「フラットメット キッズ」を、2019年6月21日（金）に各種WEBサイト等で発売しました。

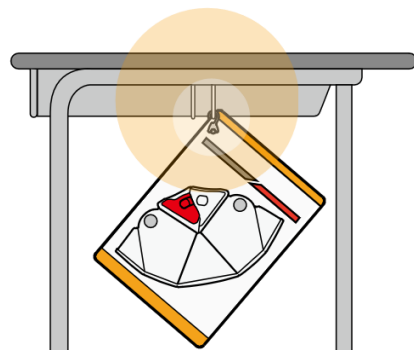
フラットメット キッズ：[https://ec.midori-anzen.com/shop/e/ef\\_fmnet\\_k/](https://ec.midori-anzen.com/shop/e/ef_fmnet_k/)



フラットメット キッズ  
価格：3,900円（税別）



折りたためば幅約**4.2cm**に！  
ランドセルにも入るサイズです



学校の机に下げて保管できます

2017年より販売している折りたたみ防災ヘルメット「フラットメット」の子ども用となる本製品は、大人用と同様に安全性を追求し、厚生労働省の保護帽の規格「飛来・落下用」を取得した国家検定合格品の防災ヘルメットです。

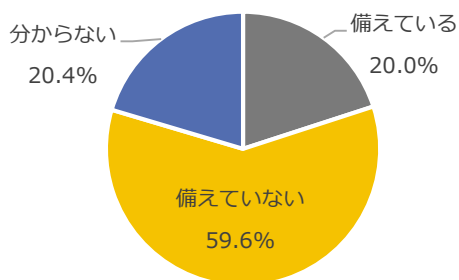
本体が390gと軽量化を実現し、折りたたんで収納することができます。ヘッドバンドを調整することで47～57cm（頭囲）までサイズ調整が可能で、お子さまの成長に応じて長くお使いいただくことができます。

家庭内での保管はもちろん、学校の机にかけて保管できるよう、フック付きの保管袋を付属。折りたためばA4クリアファイル対応のランドセルにも入れることができ、学校への持ち運びにも便利です。



お子さまの成長に合わせて  
ヘッドバンドで47～57cmまで調整可能

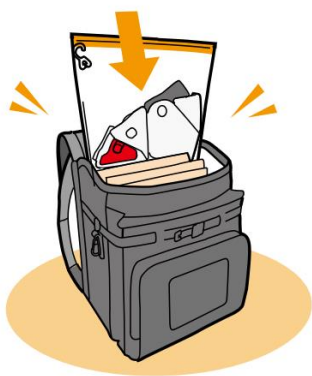
### ■ あなたのお子様が通う小学校では、お子様専用のヘルメットを備えていますか？（n=500／単一回答方式）



#### 「子ども用ヘルメットを小学校に備えている」わずか2割

小学生のお子さまを持つ保護者500名にアンケートを行なったところ、小学校に子ども専用のヘルメットを備えていると回答した方は2割に留まることになりました。

いつ起こるか分からない地震や災害に備えるため、家庭だけでなく学校や職場など、それぞれの場所に個人専用の防災ヘルメットを備えておくことをお勧めします。



ランドセルに収納可能

## フラットメット キッズの特長

- ・厚生労働省の保護帽の規格「飛来・落下用」の国家検定合格品（国内製造）
- ・重さ390gの軽量設計
- ・ヘッドバンドの調整で頭周り47～57cmまで調整可能
- ・たたんでコンパクトに収納できます（収納時の幅 約4.2cm）
- ・フックを使い学校の机などに下げて保管することができます
- ・A4クリアファイル対応のランドセルに入れて持ち運べます



お子さまでも簡単に装着・収納できます



フック付きの袋に入れて保管できます

## フラットメット シリーズ

	子ども用<新発売>	大人用
商品名	フラットメット キッズ	フラットメット
対応頭囲	47～57cm	47～62cm
重さ	390g	430g
色	ホホワイト	ホホワイト/オレンジ
価格	3,900円（税別）	4,200円（税別）
サイズ（収納時）	幅314×高さ180×奥行42mm	幅355×高さ186×奥行33mm
サイズ（使用時）	幅250×高さ145×奥行190mm	幅285×高さ150×奥行208mm
材質	帽体：PP 中央ジョイント部：ABS サイドロック部：PC	
耐用年数	6年	
保護帽規格	飛来・落下物用（国家検定品）	
販売	通販サイト「ミドリ安全.com」 各オフィシャルECモール	



備えあれば憂いなし  
家族みんなで防災対策

USE つかいかた

FOLD たたみかた



ひらきどめをはずし、しょうはしからおす



かぶってヘッドバンドをしめる



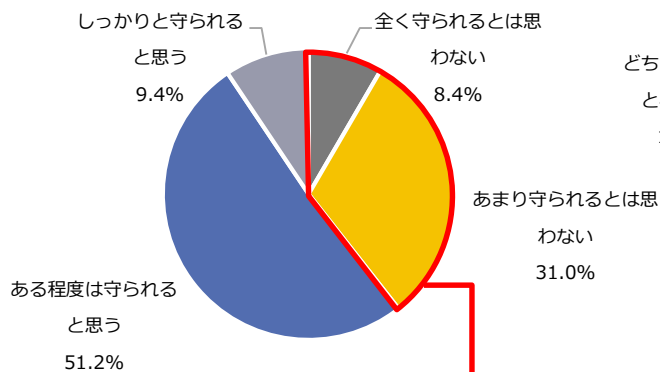
あごひもをちょうせつする



そとがわのボタン2かしょをおす

■地震や災害の際、防災頭巾でお子様の頭部の安全はしっかりと守られると思いますか？

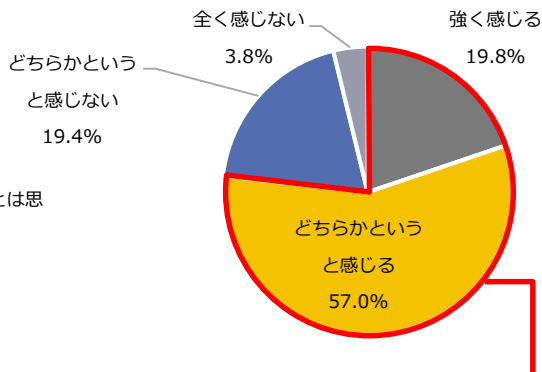
(n=500/単一回答方式)



4割が防災頭巾では守られないと思うと回答

■あなたのお子様を通う小学校では、防災対策としてさらなる対策が必要だと感じますか？

(n=500/単一回答方式)



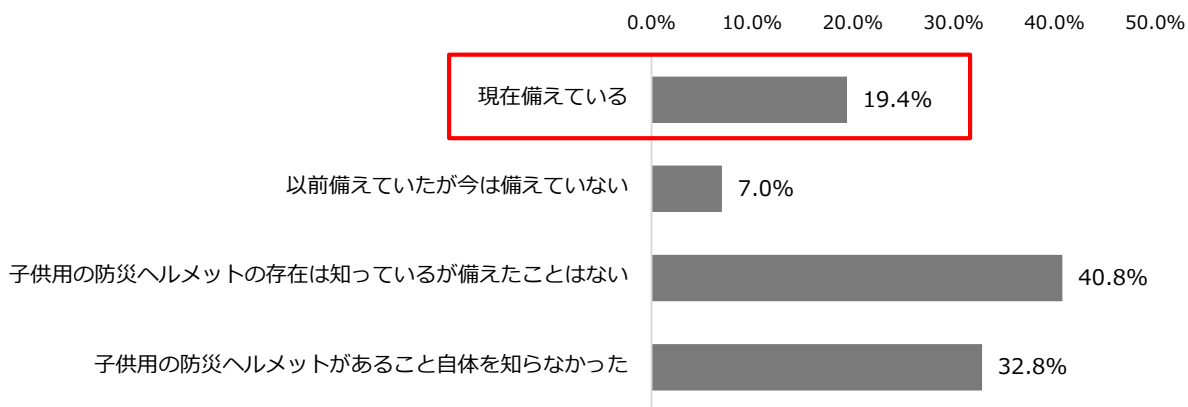
8割が小学校ではさらなる防災対策が必要と回答

防災頭巾の安全性に不安！？8割の保護者が小学校にはさらなる防災対策が必要と回答

2010年に国民生活センターが安全性を調査するなど、防災頭巾の安全性に関して不安を抱く保護者の方は少なくありません。そこで防災頭巾でお子さまの頭部の安全がしっかりと守られると思うかどうかを聞いたところ、「全く守られると思わない」が8.4%、「あまり守られると思わない」が31.0%と、合わせて39.4%の保護者が防災頭巾の安全性に疑問を感じていることが分かりました。

また、お子さまが通う小学校ではさらなる防災対策が必要だと感じるかを聞いたところ、「強く感じる」が19.8%、「どちらかというと感じる」が57.0%と、合わせて76.8%が防災対策の強化が必要と感じていることも分かりました。

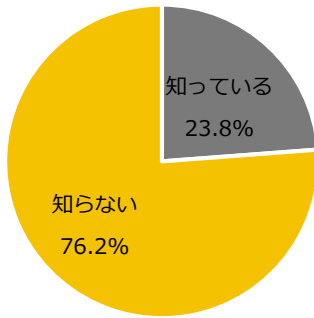
■あなたのご家庭では、お子様専用の防災ヘルメットを備えていますか？ (n=500/単一回答方式)



子ども用防災ヘルメットを家庭に備えている 19.4%

家庭に子ども専用の防災ヘルメットを備えているかどうかを聞いたところ、「現在備えている」と回答した方は19.4%に留まり、また防災ヘルメットに子ども用があること自体を3割の方が知らないという実態が分かりました。子ども用の防災ヘルメットを備えていない理由を聞いたところ、最も多かった回答は「コストがかかるため(48.1%)」となりました。

■あなたは子ども用の折りたたみ防災ヘルメットにも、国家検定合格品(保護帽の規格性能試験に合格したもの)があるのをご存知ですか？(n=500/単一回答方式)



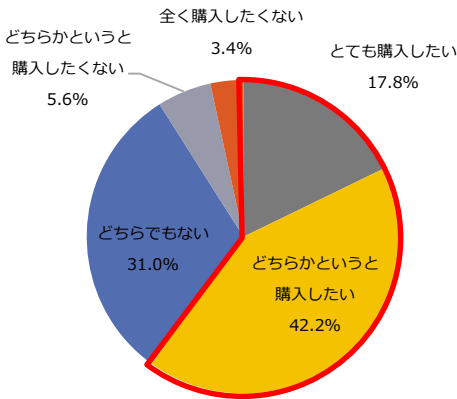
防災ヘルメットは国の安全基準をクリアしたものを選びましょう

国家検定をクリアしたヘルメットは「保護帽」と呼ばれ、子ども用の防災ヘルメットにもこうした一定の安全基準が設けられています。

子ども用の折りたたみヘルメットにも、こうした安全基準があることを知っているかを聞いてみたところ、76.2%の方が知らないと回答しました。一般にはあまり知られていない防災ヘルメットの国家検定ですが、安全のためにも防災ヘルメットや折りたたみヘルメットを購入する際は、国家検定合格品を選ぶことをおすすめいたします。

※今回発売した「フラットメット キッズ」は、厚生労働省の保護帽の規格「飛来・落下用」を取得した国家検定合格品の防災ヘルメットです。

■国家検定合格品の防災ヘルメットで、お子様のランドセルの中に折りたたんで収納でき、学校の机にぶら下げて収納しておける「子ども用折りたたみ防災ヘルメット」があれば、あなたは子どものために購入してあげたいですか。(n=500/単一回答方式)



「折りたたみ防災ヘルメット」6割が子どものために購入したいと回答

最後に「子ども用折りたたみ防災ヘルメット」を子どものために購入したいか聞いたところ、「とても購入したい」が17.8%、「どちらかというで購入したい」が42.2%で、合わせて6割の保護者が子どものために購入してあげたいと思っていることが分かりました。

備えあれば憂いなし。この機会にご家族でも防災グッズを見直すとともに、お子さまに「フラットメット キッズ」などの防災グッズをプレゼントしてみたいかがでしょうか。

<調査概要>

有効回答数 小学生のお子さまを持つ全国の女性500名  
(小学校1~2年児の母親：167名、小学校3~4年児の母親：167名、小学校5~6年児の母親：166名)  
調査期間 2019年6月13日~2019年6月16日  
調査方法 インターネットリサーチ

※本リリースによる調査結果をご利用いただく際は「ミドリ安全調べ」と付記のうえご使用くださいますようお願い申し上げます。

ミドリ安全公式通販サイト『ミドリ安全.com』では、個人購入のお客様限定でお買い求めしやすい送料無料セット商品など多数ご用意しています。

【通販サイトURL】

- ミドリ安全.com <https://midori-anzen.com/>
- 楽天市場 <https://www.rakuten.ne.jp/gold/midorianzen/>
- Amazon <https://www.amazon.co.jp/b?ie=UTF8&me=A37ETWJ1L678G7>
- Yahoo!ショッピング <https://store.shopping.yahoo.co.jp/midorianzen-com/index.html>
- Wowma! <https://wowma.jp/user/23824472>

※尚、プレスリリースに掲載されている内容、製品価格、仕様、サービス、お問い合わせ先、その他の情報等は発表時点の情報となります。その後予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。